※令和４年度以降入学生用

学校番号	325

令和８年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	論理・表現Ⅰ	2	1	EARTHRISE Ⅰ

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

1．単元に書かれてある内容を十分に理解する。そのために、単語、語句、文などの単位で意味を理解する。
2．１で理解した単語などを用いて、単元に書かれてある内容を、自分のことばで表現できるようにする。
3．リスニングでは、内容を理解しながら聞き取る力を養う。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第１学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと（やり取り）	話すこと（発表）	書くこと
学習到達目標	・日常的なあいさつや簡単な指示を理解することができる。 ・日常的に必要なことがらについて、内容を聞き取ることができる。 ・ゆっくりはっきりと話されれば、自分自身や家族、学校などの身の回りのことに関する短い会話や説明を聞き、挿絵や写真などを参考にしながら理解することができる。	・日常生活で使われる英語の中の語句や簡単な文章を理解することができる。 ・基本的な語句や表現で書かれたごく短い物語を読み、挿絵や写真を参考にしながらあらすじを理解することができる。 ・身近な事柄について簡単な英語で書かれたごく短い説明を読み、挿絵や写真を参考にしながら概要を理解することができる。	・相手の話す内容を理解できない場合に、必要に応じて、聞き返したり意味を確認したりすることができる。 ・相手のサポート（ゆっくり話したり、繰り返したり、簡単な語句に言い換えるなど）があれば、ごく身近なトピックについて、簡単な語句や表現を使って質疑応答をすることができる。	・簡単な語句や文を用いて、自分のことを紹介できる。 ・日常生活で必要な基本的な情報を他者に伝えることができる。 ・身近なトピックや出来事について、事実、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や文を用いて短く話すことができる。	・自分についての基本的な情報を、簡単な語句や文を用いて書くことができる。 ・ごく身近なトピックについて、簡単な語句や文を用いて書くことができる。

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	○外国語の学習を通じて，言語の働きや役割などを理解し，外国語の音声，語彙・表現，文法の知識を身に付けている。 ○外国語の音声，語彙・表現，文法を，４技能（聞くこと，読むこと，話すこと，書くこと）において実際のコミュニケーションの場面で運用できる技能を身に付けている。	○場面・目的・状況等に応じて，幅広い話題について，情報や考えなどの概要・詳細・意図を外国語で的確に理解したり適切に表現したりしている。 ○外国語で聞いたり読んだりしたことなどを活用して，場面・目的・状況等に応じて，幅広い話題について外国語を話したり書いたりして，情報や考えなどの概要・詳細・意図を適切に伝え合っている。	○外国語を聞いたり読んだりして，情報や考えなどを的確に理解している。 ○外国語の学習を通じて，言語やその背景にある文化を尊重し，自律的・主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。 ○他者を尊重し，聞き手・読み手・話し手・書き手に配慮しながら，外国語で聞いたり読んだりしたことを活用して，自分の意見や考えなどを話したり書いたりして表現しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1	Lesson 1 ～Lesson3	聞くこと	a: ゆっくりと明確に発音された基本的な英語表現を理解する技能を身に付けている。 b: 繰り返して聞けば、教科書で学んだ基本的な語句や表現を聞くことができる。 c: 聞き取った内容を簡潔にまとめるために、話された内容の概要を捉えようとしている。	①言語活動の取り組み状況の観察 ②パフォーマンステスト ③上記課題等の提出 ④小テスト
		読むこと	a: 文型・現在・過去・未来・完了形等の時制についての文法的内容を理解する技能を身につけている。 b: 基本的な語句だけでなく、教科書で学んだ文法的知識を駆使しながら教科書の英文を理解することができる。 c: 分からない時は調べたり、パートナーに聞いたりするなどして、英文を理解しようとしている。	①言語活動の取り組み状況の観察 ②パフォーマンステスト ③上記課題等の提出 ④小テスト，中間・期末考査，評価問題など
		話すこと （やり取り） （発表）	a: 教科書で学んだ文法的知識使って話すための基本的な技能を身に付けている。 b: 相手の発話にリアクションをとったり、適切に応答をしたりすることができる。 c: 原稿やプリントを見ずに、自身の意見を相手を見ながら自分の言葉で伝えようとしている。	①言語活動の取り組み状況の観察 ②パフォーマンステスト ③上記課題等の提出
		書くこと	a: 文型・現在・過去・未来・完了形等の時制についての文法的内容を理解し、それらを用いて自身の意見等をまとまりのある文で表現することができる技能を身に付けている。 b: 自分の気持ちや考えを伝えるために，ターゲットとなる文法事項を用いて質問に答えたり，短い英文を書いたりすることができる。 c: 自分の気持ちや考えを伝えるために，ターゲットとなる文法事項を用いて質問に答えたり，短い英文を書いたりしようとしている。	①言語活動の取り組み状況の観察 ②上記課題等の提出 ③小テスト，中間・期末考査，評価問題など
	中間考査			
	Lesson4 ～Lesson6	聞くこと	a: ゆっくりと明確に発音された基本的な英語表現を理解する技能を身に付けている。 b: 繰り返して聞けば、教科書で学んだ基本的な語句や表現を聞くことができる。 c: 聞き取った内容を簡潔にまとめるために、話された内容の概要を捉えようとしている。	①言語活動の取り組み状況の観察 ②パフォーマンステスト ③上記課題等の提出 ④小テスト
		読むこと	a: 助動詞・受動態についての文法的内容を理解する技能を身につけている。 b: 基本的な語句だけでなく、教科書で学んだ文法的知識を駆使しながら教科書の英文を理解することができる。 c: 分からない時は調べたり、パートナーに聞いたりするなどして、英文を理解しようとしている。	①言語活動の取り組み状況の観察 ②パフォーマンステスト ③上記課題等の提出 ④小テスト，中間・期末考査，評価問題など
		話すこと （発表）	a: 教科書で学んだ文法的知識使って話すための基本的な技能を身に付けている。 b: 相手の発話にリアクションをとったり、適切に応答をしたりすることができる。 c: 原稿やプリントを見ずに、自身の意見を相手を見ながら自分の言葉で伝えようとしている。	①言語活動の取り組み状況の観察 ②パフォーマンステスト ③上記課題等の提出
		書くこと	a: 助動詞・受動態についての文法的内容を理解し、それらを用いて自身の意見等をまとまりのある文で表現することができる技能を身に付けている。 b: 自分の気持ちや考えを伝えるために，ターゲットとなる文法事項を用いて質問に答えたり，短い英文を書いたりすることができる。 c: 自分の気持ちや考えを伝えるために，ターゲットとなる文法事項を用いて質問に答えたり，短い英文を書いたりしようとしている。	①言語活動の取り組み状況の観察 ②上記課題等の提出 ③小テスト，中間・期末考査，評価問題など
	期末考査			

※令和４年度以降入学生用

2	Lesson7 ～Lesson9	聞くこと	a: ゆっくりと明確に発音された基本的な英語表現を理解する技能を身に付けている。 b: 繰り返して聞けば、教科書で学んだ基本的な語句や表現を聞くことができる。 c: 聞き取った内容を簡潔にまとめるために、話された内容の概要を捉えようとしている。	①言語活動の取り組み状況の観察 ②パフォーマンステスト ③上記課題等の提出 ④小テスト
		読むこと	a: 不定詞・動名詞についての文法的内容を理解する技能を身につけている。 b: 基本的な語句だけでなく、教科書で学んだ文法的知識を駆使しながら教科書の英文を理解することができる。 c: 分からない時は調べたり、パートナーに聞いたりするなどして、英文を理解しようとしている。	①言語活動の取り組み状況の観察 ②パフォーマンステスト ③上記課題等の提出 ④小テスト，中間・期末考査，評価問題など
		話すこと（発表）	a: 教科書で学んだ文法的知識使って話すための基本的な技能を身に付けている。 b: 相手の発話にリアクションをとったり、適切に応答をしたりすることができる。 c: 原稿やプリントを見ずに、自身の意見を相手を見ながら自分の言葉で伝えようとしている。	①言語活動の取り組み状況の観察 ②パフォーマンステスト ③上記課題等の提出
		書くこと	a: 不定詞･動名詞についての文法的内容を理解し、それらを用いて自身の意見等をまとまりのある文で表現することができる技能を身に付けている。 b: 自分の気持ちや考えを伝えるために，ターゲットとなる文法事項を用いて質問に答えたり，短い英文を書いたりすることができる。 c: 自分の気持ちや考えを伝えるために，ターゲットとなる文法事項を用いて質問に答えたり，短い英文を書いたりしようとしている。	①言語活動の取り組み状況の観察 ②上記課題等の提出 ③小テスト，中間・期末考査，評価問題など
	中間考査			
	Lesson10 ～Lesson12	聞くこと	a: ゆっくりと明確に発音された基本的な英語表現を理解する技能を身に付けている。 b: 繰り返して聞けば、教科書で学んだ基本的な語句や表現を聞くことができる。 c: 聞き取った内容を簡潔にまとめるために、話された内容の概要を捉えようとしている。	①言語活動の取り組み状況の観察 ②パフォーマンステスト ③上記課題等の提出 ④小テスト
		読むこと	a: 分詞・関係詞についての文法的内容を理解する技能を身につけている。 b: 基本的な語句だけでなく、教科書で学んだ文法的知識を駆使しながら教科書の英文を理解することができる。 c: 分からない時は調べたり、パートナーに聞いたりするなどして、英文を理解しようとしている。	①言語活動の取り組み状況の観察 ②パフォーマンステスト ③上記課題等の提出 ④小テスト，中間・期末考査，評価問題など
		話すこと（発表）	a: 教科書で学んだ文法的知識使って話すための基本的な技能を身に付けている。 b: 相手の発話にリアクションをとったり、適切に応答をしたりすることができる。 c: 原稿やプリントを見ずに、自身の意見を相手を見ながら自分の言葉で伝えようとしている。	①言語活動の取り組み状況の観察 ②パフォーマンステスト ③上記課題等の提出
		書くこと	a: 分詞･関係詞についての文法的内容を理解し、それらを用いて自身の意見等をまとまりのある文で表現することができる技能を身に付けている。 b: 自分の気持ちや考えを伝えるために，ターゲットとなる文法事項を用いて質問に答えたり，短い英文を書いたりすることができる。 c: 自分の気持ちや考えを伝えるために，ターゲットとなる文法事項を用いて質問に答えたり，短い英文を書いたりしようとしている。	①言語活動の取り組み状況の観察 ②上記課題等の提出 ③小テスト，中間・期末考査，評価問題など
	期末考査			

※令和４年度以降入学生用

3	Lesson13 ～Lesson14	聞くこと	a: ゆっくりと明確に発音された基本的な英語表現を理解する技能を身に付けている。 b: 繰り返して聞けば、教科書で学んだ基本的な語句や表現を聞くことができる。 c: 聞き取った内容を簡潔にまとめるために、話された内容の概要を捉えようとしている。	①言語活動の取り組み状況の観察 ②パフォーマンステスト ③上記課題等の提出 ④小テスト
		読むこと	a: 比較・仮定法についての文法的内容を理解する技能を身につけている。 b: 基本的な語句だけでなく、教科書で学んだ文法的知識を駆使しながら教科書の英文を理解することができる。 c: 分からない時は調べたり、パートナーに聞いたりするなどして、英文を理解しようとしている。	①言語活動の取り組み状況の観察 ②パフォーマンステスト ③上記課題等の提出 ④小テスト，中間・期末考査, 評価問題など
		話すこと（発表）	a: 教科書で学んだ文法的知識使って話すための基本的な技能を身に付けている。 b: 相手の発話にリアクションをとったり、適切に応答をしたりすることができる。 c: 原稿やプリントを見ずに、自身の意見を相手を見ながら自分の言葉で伝えようとしている。	①言語活動の取り組み状況の観察 ②パフォーマンステスト ③上記課題等の提出
		書くこと	a: 比較･仮定法についての文法的内容を理解し、それらを用いて自身の意見等をまとまりのある文で表現することができる技能を身に付けている。 b: 自分の気持ちや考えを伝えるために，ターゲットとなる文法事項を用いて質問に答えたり，短い英文を書いたりすることができる。 c: 自分の気持ちや考えを伝えるために，ターゲットとなる文法事項を用いて質問に答えたり，短い英文を書いたりしようとしている。	①言語活動の取り組み状況の観察 ②上記課題等の提出 ③小テスト，中間・期末考査, 評価問題など
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度